



## 平成26年度 南区のまちづくり事業の方向性について

平成25年11月 南区まちづくり懇話会



## 平成26年度 南区のまちづくりの方向性について

### 平成26年度 南区まちづくり推進事業の4つの柱

①「南区を知ろう」(情報受発信)事業の充実

②まちづくりを担う人材育成の充実

③テーマに応じた区のまちづくり事業の推進

④地域(エリア)の特性を活かしたまちづくり事業の推進

## 平成26年度 南区のまちづくりの方向性について

### 平成26年度 南区まちづくり推進事業の4つの柱

#### ①「南区を知ろう」(情報受発信)事業の充実

区の魅力・特性を活かしたまちづくりを進めるためには、区民・地域団体等がもっとビジョンの内容を知る必要がある。また、自治会やまちづくり団体等が南区の魅力や行政の取り組みを知るとともに、行政は地域の活動情報を知るなど、相互に情報を収集・共有し、同一の方向性をもって、区民に情報発信を行うことが効果的である。

このため、平成26年度は、区民・地域団体等と行政との「協働」による、まちづくりの情報収集（**行動指針：知る**）と発信機能（**行動指針：伝える**）を拡充し、更なる区の一体感醸成と区民のまちづくりに対する意識向上を図る。

## 平成26年度 南区のまちづくりの方向性について

### 平成26年度 南区まちづくり推進事業の4つの柱

#### ②まちづくりを担う人材育成の充実

南区まちづくりビジョンの実現に向けて、「まちづくり＝人づくり」という認識のもと、地域が主体的、且つ持続可能な活動として継続していくためには、“担い手”や“リーダー”の育成は必要不可欠である。

このため、平成25年度から南区として重点的に進めている“健康”“防災”の分野をはじめ、地域の情報発信力の強化や高齢者支援に関する**人材の育成**に取り組み、もって、まちづくり活動の活性化を図る。

## 平成26年度 南区のまちづくりの方向性について

### 平成26年度 南区まちづくり推進事業の4つの柱

#### ③テーマに応じた区のまちづくり事業の推進

人が集まるところに情報が集まり、情報が集まるところに新たな取り組みが始まる。“めざす区の姿”の実現のためには、各テーマに基づいて地域で進められているまちづくり活動をつなぎ、みがき、区というエリアに広げながら取り組むことが重要である。

このため、平成26年度は、基本目標に掲げるテーマに基づく団体のネットワーク化（行動指針：集まる）を加速させるとともに、南区というエリアでのネットワーク組織が主体となって取り組むまちづくり活動（行動指針：始める）を活発化させ、「参画」と「協働」のまちづくりの推進と区民意識の醸成、地域間の融和を図る。

## 平成26年度 南区のまちづくりの方向性について

### 平成26年度 南区まちづくり推進事業の4つの柱

#### ④地域(エリア)の特性を活かしたまちづくり事業の推進

これまで、主に小学校区を単位として活発なまちづくりが展開されてきた。一方では、地域コミュニティの希薄化や地域課題の多様化が進展し、その解決にあたっては、校区自治協議会や自治会等をはじめとした地域団体、まちづくり団体等の主体的、且つ自立的な活動を活発にし、より強い地域コミュニティをつくることが重要である。

このため、平成26年度は、地域における様々な地域団体等が地域コミュニティの活性化や地域特有の課題解決に向けて、主体となって取り組むまちづくり活動（**行動指針：始める**）に対しての支援を充実させ、小学校区や中学校区などのエリアにおいて、「参画」と「協働」のまちづくりの推進を図る。